

小論文問題冊子

(社会人専修コース 演習 B)

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. これは、経営学専攻（博士課程前期）社会人専修コース 演習 B の問題冊子です。
出願しているコース及び演習と同じであることを確認してください。
3. 試験時間は、90分です。
4. 試験問題についての質問は、受けつけません。
5. 試験開始後、ただちに解答用紙の中の受験番号記入欄に受験番号を正しく記入してください。（氏名は記入しないでください。）
6. 解答は、日本語で行ってください。
7. 問題冊子・解答用紙に汚損等がある場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

令和2年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府(博士課程前期)入学試験問題

経営学専攻 社会人専修コース 【演習B】

次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 企業価値を、投資家の立場から捉えた場合と、投資家以外の利害関係者の立場から捉えた場合の異同について、投資家以外の利害関係者を明示した上で論じなさい。
- (2) 企業の価値創造プロセスをストーリーとして、企業外部の利害関係者に伝達する際に必要な要素は何か、企業価値をどう捉えるかを明示しながら、架空の企業を設定して具体的に説明しなさい。
- (3) 企業におけるリスクについて、具体的な企業の事例、自身の経験等を用いながら論じなさい。